

CPhI Japan 2014

来場者 過去最高の1万7275人

さる9日～11日に東京ビッグサイトで開催された「C P h I (国際医薬品原料・中間体展) J a p a n 2014」と併設展示会(化学工業日報社など主催)の来場者数が過去最高を記録した。来年は、「M E D O T E C J a p a n」と合わせ、11展示会を集めた「ジャパン ライフサイエンス ウィーク 2015」として開催する。

「C P h I J a p a n 2014」は、日米欧アジアなど世界の28の国・地域から有力サプライヤーの472出展者が参加。来場者

は昨年の1万5997人を大きく超え過去最高の1万7275人を数えた。約150に及んだセミナーや基調講演、カンファレンスにも約9000人が参加した。

来年は、4月22日～24日に同じ東京ビッグサイトで開催。製薬分野を対象とした「C P h I J a p a n」と医療、介護・福祉、臨床検査対象の「M E D O T E C J a p a n」を合わせ、総出展者1000、総来場者5万人を見込む。

